

# Weekly Report



## 名古屋アイリスロータリークラブ

例会日 水曜日13:00～14:00  
 例会場 ANAクラウンプラザ  
 グランコートホテル名古屋  
 承認 2013年6月18日

会長 菊地富士子  
 幹事 山田智博  
 公共イメージ  
 向上 藤谷 猛



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～2022年度名古屋アイリスRCのテーマ

ロータリーの輪を広げ、共に奉仕しよう。  
 ～心に豊かさを～

●お問い合わせ：office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト：http://www.nagoya-iris-rc.jp

### 第388回 例会

2022年1月12日 13:00～

- 司会 深見和久 例会・出席・親睦委員
- 斉唱 君が代、我らの生業
- 出席報告 出席者数 18名 / 27名  
出席率 66.67%
- ゲスト
- ビジター

### ニコボックス

- 菊地富士子 会長  
明けましておめでとうございます。下半期も宜しく  
お願い致します。
- 山田智博 幹事  
あつという間に折り返しです。本年もご協力宜しく  
お願い致します。
- 青木恭子 直前会長  
本年も宜しくお願い致します。島村さん体これから  
気をつけて下さいね。無理しないで宜しく願  
い致します。
- 荒山久美 米山奨学委員長  
新しい年となりました。コロナウイルスに負けないよ  
うに頑張ります。
- 安井 忠 ロータリー財団委員長  
おめでとうございます。令和4年です。今年も元  
気で頑張ります。
- 深見和久 例会運営委員長  
あけましておめでとうございます。島村さん、復活  
おめでとうございます。島村さんのいない例会な  
んでクープを入れないコーヒーのようでした。
- ポリジド 奉仕プロジェクト委員  
あけましておめでとうございます。今年も宜しく  
お願い致します。
- 須賀祐介 クラブ管理運営委員  
新年あけましておめでとうございます。今年も宜  
しくお願い致します。随分久しぶりの例会参加にな  
ります。来週のシェ・コーベでの夜間例会では特  
別においしい遅く字を楽しんで頂けます様、おも  
てなしさせて頂きます。宜しくお願い致します。

### 1月度 誕生日お祝い

1日 深見和久さん 25日 相京正子さん

### 会長挨拶

明けましておめでとうございます。皆様におかれま



てはご家族おそろいで健やかに新しい  
年をお迎えのこととお喜び申し上げま  
す。

本日は第388回例会です。お正月  
はごゆっくりさせましたでしょうか。昨年  
は会員皆様からご支援ご協力をいた  
だき、またあたたかい励ましの言葉をいただき上半期を無  
事努めることが出来ましたこと心より感謝申し上げます。  
昨年末の例会ではご家族の方にも出席をいただき、素  
晴らし合唱とハンドベルというクリスマスに相応しい、和  
やかなクリスマス例会となりましたこと感謝申し上げます。

2022年今年の干支は「壬寅」です。陰陽五行説から  
見ますと「陽気を孕み、春の胎動を助く」、冬が厳しいほ  
ど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる年にな  
ることを表しています。「壬寅」とは十干と十二支より  
なる60干支の1つです。還暦になると赤いちゃんちゃ  
んこを身に着けてつけて祝うのですが、60年の周期を  
一巡して生まれた時の干支に戻りますので長寿を祝う  
のです。話をもとします。壬寅は「新しく立ち上がること」  
や「生まれたものが成長すること」新しい成長の礎となる  
という意味であります。新しい発想の製品やサービスが  
生まれ、初めての出来事も多く起こっています。どれに  
も寅年の「芽吹いたものが成長したり、それを世にしらし  
めることができます。2021年は前年から続いて、新型コ  
ロナウイルスの感染拡大が私たちの生活に大きな影響  
を与えました。しかし、一方で飲食配達、在宅勤務とい  
った新しい業態の利用が拡大しています。2022年今  
までの常識が覆され、時代にあった新しい常識の始まる1  
年になるでしょう。

会員の皆様におかれまして またアイリスロータリーク  
ラブにおきましても 新たな素晴らしい1年のスタートと  
なりますように祈念いたします。

ロータリーの発展にロータリー活動を通じて明るい地  
域社会づくりのためにお役に立てるよう努めてまいりま  
すので、どうぞよろしく申し上げます。

### 幹事報告

山田幹事より2021～2022年度東名古屋分区IM開  
催中止の件、ロータリーレートの報告がありました。

### 委員会報告

【長谷川芳子 奉仕プロジェクト副委員長】本日は、加  
藤委員長の代理で、副委員長の長谷川が報告させて  
いただきます。報告は2点あります。まず、名大病院小  
児科病棟への奉仕活動についてです。コロナ禍なの



で、Zoomにて去年の10月28日に打合せを行いました。参加者は、名大からは、小児科部長の高橋教授、小児科病棟の梶山師長、チャイルドライフスペシャリストの佐々木さん、アイリスからは、菊地会長、加藤社会奉仕委員長、私長谷川の6名で行われなした。

打合せ内容については、まず、どのような奉仕活動がご希望なのかを伺いました。事前にメールにて、アイリスが継続して小児科病棟に奉仕活動を行いたい旨をお伝えしてありましたので、ご意見を伺いました。小児科病棟の回答として、Wifiの設備が欲しいとのことでした。病院内には、ドクターや看護師さんが使用できるwifi設備はありますが、患者さんが気軽に使用できる設備がないとのことでした。コロナ禍になり、患者さんの中にはリモートでの授業を受ける機会も出てきたので困っているようでした。wifi設備があれば、勉強はもとより、webでのリクレーションを楽しむことが可能になるので、wifiの設置をご希望されました。

wifiの設備自体は、最初に一度機器を揃えれば済みますが、毎月の使用料金が必要になります。小児科病棟としては、1度きりというか単年度での奉仕活動では毎月の使用料をお願いすることはできませんが、継続事業として考えていただけるなら、wifi機器の設置と毎月の使用料を、アイリスにお願いしたいとのことでした。

それから、以前アイリスが行った『病院にプラネタリウムがやってくる』が子供達に大好評だったため、翌年からは、小児科病棟が予算を組んで、直接「星つむぎの村」へお願いをして、プラネタリウムを開催していたことを伺いました。コロナ禍になってからは、ユーチューブ配信でプラネタリウムを行っていたそうです。よって、アイリスとして本年度は、wifi設置を行い、月々の使用料1年分をお支払いし、予算があれば、アイリスから「星つむぎの村」へお願いをして、ユーチューブ配信でプラネタリウムを子供たちのために開催してもらおうという方向で考えていました。しかし、12月に、小児科病棟よりwifiの設備の入れ替えを名大病院が、自ら行う案件が出ているので、wifi設置の件は少し待ってくださいと連絡が入りました。なので、現在、wifi設置については保留中で、3月には結果が出ますので対応していきたいと思っています。アイリスとしては、wifi設置を少なくとも星つむぎの村のプラネタリウム鑑賞会は、子供達のために毎年行いたいと考えております。

次に2点めです。第1回名古屋市内25RC社会奉仕委員長会議が、10月25日に名古屋マリオットアソシアホテルにてありましたので、加藤委員長が出席いたしました。内容は、名古屋市内25RCに継続して残るか、それとも退会するかの議論がなされ、結果、退会表明が15RC、継続して残るが11RCでした。なので、今後は、11RCにて運営することになりました。アイリスとしては、1クラブでも抜ければ退会すると理事会で決定していましたので、退会することを表明し、後日退会届を提出しました。決算で残った¥571,476は、いろいろ論議がりましたが、残留した11RCに使い道を任せることになりました。

以上2点、現在までの経過をご報告させていただきました。



### 【クラブ戦略委員会、公共イメージ向上委員会】

クラブ戦略委員会、公共イメージ向上委員会 委員長の藤谷です。両委員会の報告を日程順に報告させていただきます。

10月18日

名鉄グランドホテルにて開催された公共イメージ向上委員会に参加して参りました。議題は2つありました。1つ目は「My Rotary 初めの一步」というテーマで会員のMyRotary登録率を上げるよう周知させようというものでした。次に「地区のIT活用について」というテーマで、2760地区専用のスマートフォン用アプリが提供された旨の説明を頂きました。最後に「マスメディア3社から「記者が食いつくプレスリリースの極意」、「マスメディアへの事前告知のポイント」、「マスメディアから見たロータリーの活動」の3つの講演が御座いました。

11月17日

地区から、ガバナー公式訪問終了後に地区ホームページ掲載用の原稿依頼を受け作成しました。地区のホームページには10月27日に開催されましたガバナー公式訪問の様子が写真と共に掲載されております。

11月29日

東急ホテルにてクラブ活性化セミナーが開催されました。公共イメージ向上とロータリー財団、会員増強の3部に分けてのセミナーでした。公共イメージの部は、

- ・公共イメージと会員増強
- ・クラブ活性化のためのマイロータリー
- ・SNSの活用について

ロータリー財団の部では

- ・補助金の配分ルールの改正
- ・地区補助金申請
- ・ロータリー財団の役割とグローバル補助金

会員増強の部では

- ・連携こそ会員増強の鍵

というテーマで講義を受けました。

そして最後に「ロータリアンとしての誇りを高める」についての話が御座いました。

12月22日

ガバナー月信2月号掲載予定の原稿を作成し提出しました。ガバナー事務所からの依頼はクラブの方針、PR、活動報告、ゼロコロナ・ゼロカーボン、ロータリー奉仕デー、取り組みたい事・取り組んだ事をご執筆ください。というものでした。

最後に、今後の予定としてはLTEのタブレット等の準備ができ次第、SNS、Twitter、インスタなどを順次始めてゆく所存です。

この後、島村恵三 奉仕プロジェクト(青少年)委員長、安井 忠ロータリー財団委員長からも報告がありました。